

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム ザ ストーリ東海

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 2 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナの影響で、面会・外出ができない事が多い。 地域との交流ができない。	去年よりも多く、気分転換になる事を増やす。	・好きな花をながめに行く。 ・近くのコンビニやお店で好きな物を購入する。(日用品・お菓子等) ・絵手紙・手紙を家族へ送る。	12ヶ月
2	21	施設内での交流もコロナの影響でできない。	・各ユニット同士のつながりを継続する。 ・コロナが落ち着いたら合同でレクリエーションを行う。	・お祭り・運動会・クリスマス会・お花見等合同で楽しみを分かちあう。 ・ボランティアの受け入れを行い、全員参加する。 ・プランター等で育てた野菜等をユニットへお配りして使ってもらう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。